SONY

3-046-171-**03** (1)

TV (1-3ch)•FM/AM PLLシンセサイザー 電波時計 クロックラジオ

取扱説明書•保証書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

DREAM MACHINE

ICF-C255RC

Sony Corporation © 2000　Printed in Malaysia

クロックラジオ

ICF-C255RC

T10-1001A-1

主な特長

- 標準電波を受信することにより、正確な時刻を表示することができます
  ー電波時計機能
- ラジオとブザーの2種類のめざましを、別々の時刻に設定できます。めざましの時刻合わせは、めざまし設定ダイヤルで簡単にできます。
- めざましを一度止めても繰り返し鳴らせますーめざましくりかえし機能。
- ラジオを聞きながら眠ることができますーおやすみタイマー機能。
- 表示窓の明るさが2段階で調整できます。
- FM（TV1-3）、AM合わせて5局を記憶することができますープリセット機能。
- 暗い所でも時刻が見やすい反転液晶表示。
- 日付表示ボタンで年、月、日を簡単に表示できます。

電波時計機能について

郵政省（通信総合研究所）が運営する正しい時刻情報をのせた標準電波を受信することにより、正確な日付、時刻を表示する機能です。

標準電波は、福島県田村郡のおおたかどや山から発信されています。受信範囲は、沖縄を除くほぼ日本全国を網羅しています。

ご注意

- 九州地区は送信所から離れているため標準電波を受信しにくい場合があります。
- 地形や建物の影響などによって受信しにくい場所があります。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 次のような場所には置かないでください。
  ー温度が非常に高い所（40℃以上）や低い所（0℃以下）。
  ー直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
  ー風呂場など湿気の多い所。
  ー窓を閉めきった自動車内（特に夏季）。ほこりの多い所。
- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンなどは表面をいためますので使わないでください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカー内部の磁石の影響でカードの磁気が変化し、使えなくなることがありますのでご注意ください。
- このラジオのテレビ音声受信回路は、FM放送の受信回路と兼用であるため、一部の地域では、テレビ2または3チャンネルの音声を受信中、FM放送が混じって聞こえることがあります。このときは、テクニカルインフォメーションセンターまたは、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

故障とお考えになる前に

修理にお出しになる前に、次のことをお調べください。

標準電波を受信できない
→アンテナユニットの設置場所が適切でない。
設置場所を変えてみてください。それでも受信できない場合は、時間帯により電波状況が変化しますのでそのまましばらく設置しておいてください。（「受信状態を良好にする」参照。

時計が正しい時刻を表示しない
→約30分以上コンセントを抜いていた場合または停電があった場合、時刻は初期設定の状態に戻ります。時刻を再度設定してください。

ラジオが鳴らない
→めざまし設定ダイヤルがめざまし時刻合わせに設定されている。
めざまし設定ダイヤルをめざましモードにしてください。

予約した時刻になってもアラームが働かない。
→ A または B 表示ランプが点灯していない。
めざまし設定ダイヤルを回して A 、B 表示ランプを点灯させてください（「めざましモードを設定する」参照）。

予約した時刻になってもラジオアラームが働かない。
→おめざめ放送局（プリセット1ボタン）に放送局を設定していない。
おめざめ放送局（プリセット1ボタン）にご希望の放送局を設定してください（「いつも聞く放送局を記憶させて聞くープリセット選局」参照）。
→音量（VOL）が小さくなっている。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは
テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではラジオの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能時期とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

時計表示　12時間表示

周波数範囲

バンド	周波数範囲
FM/TV1-3	76.0〜90.0 MHz（TV1-3ch）
AM	531〜1,710 kHz

スピーカー	直径6.6 cm、丸型8 Ω1個
実用最大出力	200 mW（JEITA*）
電源	AC 100 V、50/60 Hz
最大外形寸法	180.5×55×140 mm（幅/高さ/奥行き）（JEITA）
質量	約740 g

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

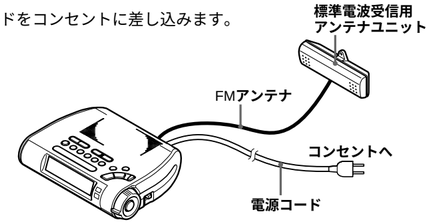
付属品
取扱説明書・保証書（1）
ソニーご相談窓口のご案内（1）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

▶*準備する*

電源について

電源コードをコンセントに差し込みます。



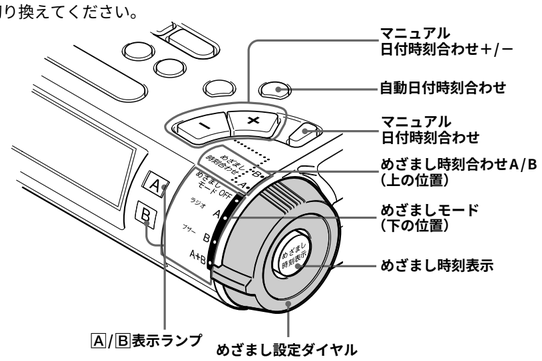
ご注意
- 電源コードを無理に曲げたり、電源コードの上に重い物をのせたりしないでください。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。

留守にするときは

旅行などで長い間ご使用にならないときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

時計と日付を合わせる

表示窓が見にくいときは、表示窓の明るさを明るさ調整（BRIGHTNESS（ブライトネス））スイッチで切り換えてください。



自動的に時計と日付を合わせる

本機は電波時計機能を内蔵しています。正確な時刻情報（年、月、日、時、分、秒）をのせた標準電波を受信することにより、正確な時刻を表示することができます。

1　めざましモード設定ダイヤルをめざましモードOFF（下の位置）にしてから、電源コードをコンセントに差し込みます。
自動的に電波時計機能が働き、表示窓に📡が点滅します。

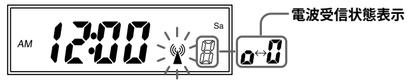
表示窓に正確な時刻が表示されるまでには、受信状態がよい場合でも受信開始から約3分かかります。

2　標準電波を正確に受信すると、表示窓が時計表示に変わり、📡が点灯します。

ご注意
- 標準電波を受信終了する前にラジオを動作させると、標準電波受信は中止されます。
- 標準電波を受信終了する前にめざまし設定ダイヤルをめざまし時刻合わせA/B（上の位置）に設定すると、標準電波受信は中止されます。
- ラジオOFFで、めざまし時刻合わせA/B（上の位置）以外に設定すると、標準電波受信は再開されます。
- 標準電波を受信終了する前に自動日付時刻合わせボタンを押すと、標準電波受信は中止されます。

受信状態を確認する

標準電波受信中（電源コードをつないだとき、または自動日付時刻合わせボタンを押したとき）は、表示窓で受信状態を知ることができます。



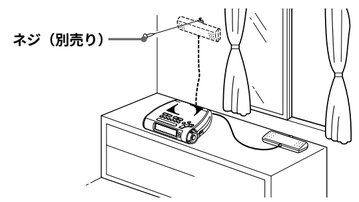
電波受信状態表示	受信状態
1秒周期で規則正しく0と1を繰り返す	安定
0または1のまま 0と1を繰り返す周期が不規則	不安定

受信状態を良好にする

受信状態は、アンテナユニットの設置場所や向きによって大きく左右されます。

アンテナユニットの設置場所：鉄筋のビルやマンション内では窓から遠くなると著しく電波が弱くなります。受信状態を良くするために、なるべく窓の近くに設置してください。また、アンテナユニットをスチル机など金属面の上でお使いになると受信状態が悪くなる場合があります。

アンテナユニットの向き：アンテナユニットの向きによって受信状態が変わります。電波受信状態表示で受信状態を確認しながら、最も受信状態が安定する所にアンテナユニットの向きを設定してください。イラストのように、ネジ（別売り）などで壁に取り付けることもできます。



ご注意

次のような場所では受信できない場合があります。
- 電化製品、OA機器のそば（テレビ、パソコン、冷蔵庫など）
- 高圧線、架線の近く
- 工事現場、空港の近くや交通量の多い所など電波障害の起きるところ

自動時刻合わせができない場合は

マニュアル日付時刻合わせボタンを「ピッ」という音が鳴るまで押した後、マニュアル日付時刻合わせ＋、ーボタンを押して時計と日付を合わせてください（「手動（マニュアル日付時刻合わせボタン）で時計と日付を合わせる」参照）。

手動で電波を受信するには

自動日付時刻合わせボタンを押すことにより、標準電波を受信することができます。標準電波の強さは時間帯により変化します。（昼間より夜間の方が受信状態が良くなります。）アンテナユニットの設置場所や向きを変えても自動時刻合わせができない場合は、時間帯を変えて受信させてください。
受信中は📡が点滅して電波受信状態表示が出ます。
ただし、約12分たってもうまく受信できない場合は、自動的に受信を中止し、📡が消えます。

ご注意
- めざまし設定ダイヤルがめざまし時刻合わせA/B（上の位置）にあるかラジオ動作中は、標準電波受信はできません。
- 電波時計機能が働いているときにラジオを動作させると、標準電波受信は中止されます。
- めざまし設定ダイヤルをめざまし時刻合わせA/B（上の位置）に設定すると、標準電波受信は中止されます。

自動時刻補正機能について

本機は、夜間の比較的電波を受信しやすい時間帯を使って、自動的に標準電波を受信して時刻を補正する機能を備えています。補正は、毎日午後8時から翌日の午前4時までに1時間おきに9回行われます。自動受信では、📡は点滅しません。自動受信で24時間以上電波を受信できない状態が続くと、📡は消灯します。その場合は、自動日付時刻合わせボタンを押し、手動で電波を受信しながらアンテナユニットの設置場所や向きを変えて、良好な受信状態にしてください。

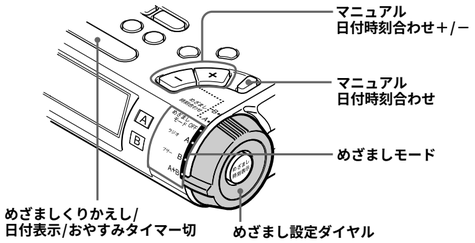
ご注意
- ラジオをお使いのときは自動時刻補正機能は働きません。また、自動時刻補正機能の動作中にラジオを動作させると、自動時刻補正は中止されます。

明るさを調整する

表示窓の明るさを切り換えることができます。
明るさ調整（BRIGHTNESS（ブライトネス））スイッチを、暗（L）または明（H）に合わせます。

手動（マニュアル日付時刻合わせボタン）で時計と日付を合わせる

電波の受信状態が良好でない場合は、手動で時計と日付を合わせることもできます。



1 マニュアル日付時刻合わせボタンを「ピッ」という音が鳴るまで押す。

表示窓に年（西暦）が点滅します。

2 マニュアル日付時刻合わせ＋、－ボタンを押して正しい年を表示する。

＋を押すと数字が進み、－を押すと数字が戻ります。
ボタンを押したままにすると速く変わります。

3 マニュアル日付時刻合わせボタンを押して、月を決定する。

表示窓に月が点滅します。

4 手順2と3を繰り返して月、日、時、分を合わせる。

月日
例：7月3日

時刻
例：午後12時30分

分を合わせたあとに、マニュアル日付時刻合わせボタンを押すと、「ピピッ」という音がして「：」が点滅し、時計が動き始めます。

- 秒まで正確に合わせるには電話の時刻サービス（117番）が便利です。
- AMは午前、PMは午後です。
  AM12:00 ＝ 真夜中　PM12:00 ＝ 正午

ご注意

- 手動で時刻と日付を合わせた場合でも、自動時刻補正機能は働きます。
- めざまし設定ダイヤルがめざましモードに設定されていると、マニュアル日付時刻合わせはできません。

年、月日を確認するには

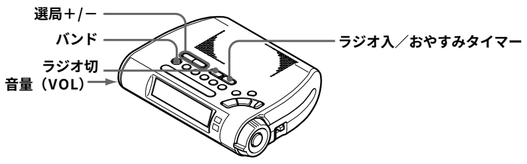
めざましくりかえし／日付表示／おやすみタイマー切ボタンを押します。
一度押すと月日が表示されます。約2秒以内にもう一度めざましくりかえし／日付表示／おやすみタイマー切ボタンを押すと年が表示されます。

ご注意

- めざましくりかえし機能が働いているときには、めざましくりかえし／日付表示／おやすみタイマー切ボタンを押しても年、月日は表示されません。

▶ラジオを聞く

放送局を受信する
ーマニュアル選局（手動選局）



1 ラジオ入ボタンを押して、ラジオの電源を入れる。

2 バンドボタンを押して、AMまたはFM（TV1–3）を選ぶ。

押すたびにバンド表示が変わります。

3 選局＋、－ボタンを押して、聞きたい局に合わせる。

放送局を受信すると、放送が聞こえます
周波数表示は、しばらくすると時刻表示に戻ります。

4 音量（VOL）つまみで音量を調節する。

TV（1-3ch）放送を聞くときは

バンドボタンを押してFMを選び、選局＋、－ボタンを押して、
テレビのチャンネル（1ch、2ch、3ch）を選んでください。

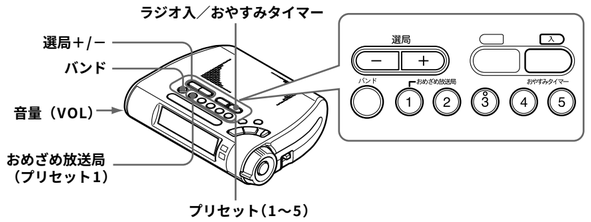
ラジオを止めるには

ラジオ切ボタンを押します。

いつも聞く放送局を記憶させて聞く
ープリセット選局

いつも聞く放送局をFM（TV1-3）、AM合わせて5局まで記憶させることができます。聞くときは、プリセットボタンを選ぶだけで受信できます。

- ラジオアラームを使うときは、聞きたい局の周波数をおめざめ放送局（プリセット1ボタン）に記憶させてください。希望の時刻にラジオを鳴らすことができます。



記憶させるには

1 ラジオ入ボタンを押して、ラジオの電源を入れる。

2 バンドボタンを押して、AMまたはFM（TV1-3）を選ぶ。

3 選局＋、－ボタンを押して、記憶させる放送局を選ぶ。

4 記憶させたいプリセット（1 ～5）ボタンを選んで「ピピッ」と音がするまで押したままにする。

受信している周波数が記憶され、表示窓にプリセット番号が表示されます。

例）プリセット「2」ボタンにAM放送の1260kHzを記憶させたときの表示

記憶させたい放送局ごとに2～4の手順を繰り返します。

記憶させた放送局を変更するには

手順2からやり直してください。
前に記憶させた放送局は消えます。

記憶させた放送局を聞くには

1 ラジオ入ボタンを押して、ラジオの電源を入れる。

2 聞きたい放送局を記憶させてあるプリセット（1 ～5）ボタンを押す。

3 音量を調節する。

聞いている放送局を確認するには

選局＋、または－ボタンを押します。バンドと放送局が表示されます。
しばらくすると時刻表示に戻ります。

ご注意

- ラジオを聞いているときにラジオアラームの開始時刻になった場合は、おめざめ放送局（プリセット1ボタン）に設定した放送局に自動的に切り換わります。

受信状態をよくするには

FM（TV1-3）放送の場合

FMアンテナをできるだけ長くのばし、最も良く受信できる角度にしてお聞きください。

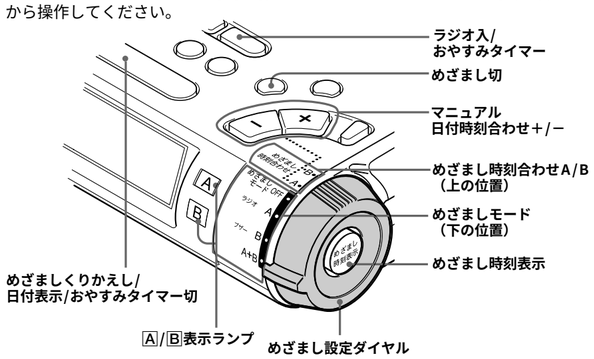
AM放送の場合

AMアンテナは内蔵されているので、ラジオ本体の向きによって受信状態が変わります。最も良く受信できる向きにしてお聞きください。
（スチール机など金属面の上でお使いになると、受信状態が悪くなる場合があります。）

▶便利な機能

ラジオまたはブザーで目覚める
ーめざまし機能

設定した時刻になると、自動的にラジオまたはブザーの電源が入ります。ラジオのめざましとブザーのめざましの時刻を別々に設定することができます。時計を合わせてから操作してください。



めざまし時刻を設定する

1 めざまし設定ダイヤルを上の位置に回して、めざまし時刻合わせラジオ（A）またはめざまし時刻合わせブザー（B）に合わせる。

「ピッ」という音が鳴り、表示窓右側のAまたはBランプが点滅します。
予約した時刻になると、おめざめ放送局（プリセット1ボタン）に記憶させた放送局を受信、またはブザーが鳴り、約60分後に自動的に電源が切れます。

おめざめ放送局（プリセット１ボタン）に記憶させるには、「いつも聞く放送局を記憶させて聞くー記憶させるには」を参照してください。

2 マニュアル日付時刻合わせ＋または－ボタンを押して、めざまし時刻を設定する。

＋を押すと数字が進み、－を押すと数字が戻ります。
ボタンを押したままにすると最初は1分間隔で、しばらくすると10分間隔で表示が変わります。

3 めざまし設定ダイヤルを下の位置に回して、めざましモードのA、BまたはA+Bに合わせる。

設定が完了すると「ピピッ」という音が鳴ります。

ご注意

- ご購入時には、ラジオ Aの設定時刻、ブザー Bの設定時刻ともにAM12:00に設定されています。
- ラジオを聞いている途中にめざまし時刻を設定すると、設定中はラジオの音は聞こえません。

めざましモードを設定する

めざまし設定ダイヤルを回して、使いたいめざましモードを選ぶ。
ダイヤルの位置によって、以下のようにA/B表示ランプが点灯します。

めざましモード	ダイヤルの位置	点灯する表示記号
ラジオ	ラジオ　A	A
ブザー	ブザー　B	B
ラジオ+ブザー	A+B	A、B

設定した時刻を確認する

めざまし時刻表示ボタンを押す。
設定した時刻が表示されます。その後、自動的に現在時刻に戻ります。
ダイヤルの位置により、以下の順に表示されます。

ダイヤルの位置	表示時刻
OFF	Aの設定時刻→Bの設定時刻→現在時刻
ラジオ　A	Aの設定時刻→現在時刻
ブザー　B	Bの設定時刻→現在時刻
A+B	Aの設定時刻→Bの設定時刻→現在時刻

もう少し眠っていたいときはーめざましくりかえし機能

めざましを止めるときに、めざましくりかえし／日付表示／おやすみタイマー切ボタンを押す。

ラジオまたはブザーの音がいったん止まり、約8分後に自動的に動作します。

また、めざましくりかえし／日付表示／おやすみタイマー切ボタンを繰り返し押すことで、次のように希望の時間を延ばすことができます（最大60分）。

8（分）→ 16 → 24 → 32 → 40 → 48 → 56 → 60

めざましを止める

めざまし切ボタンを押す。
翌日も同じ時間にめざましが鳴ります。

めざまし機能を解除する

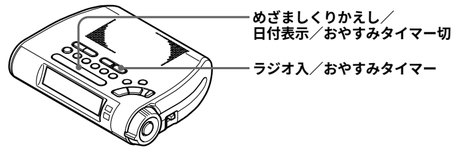
めざまし設定ダイヤルを下の位置に回して、**めざましモード**OFFに合わせる。
AまたはB表示ランプが消えます。

ご注意

- 現在時刻と、ラジオまたはブザーのめざまし時刻を設定した上で、AまたはB表示ランプが点灯していないと、めざまし機能は働きません。
- ラジオとブザーを同じ時刻に設定した場合は、ラジオのめざまし機能が働きます。
- ラジオを聞いているときにブザーのめざましの時刻になった場合は、ラジオの電源が切れてブザーが鳴ります。ラジオを聞きたいときは、ラジオ入／おやすみタイマーを押してください。

ラジオを聞きながら眠る
ーおやすみタイマー

設定時間が過ぎると、自動的に電源が切れます。



1 電源を入れ、聞きたい局を選ぶ（「放送局を受信する」参照）。

2 ラジオ入／おやすみタイマーボタンを繰り返し押して、希望の時間を表示する。

押すごとに次のように切り換わります。

On → 90（分）→ 60 → 30 → 15 → On

「On」に戻ると「ピピッ」という音が鳴ります。
設定した時間が経過すると自動的に電源が切れます。

おやすみタイマーを解除するには

めざましくりかえし／日付表示／おやすみタイマー切ボタンを押します。

ご注意

- おやすみタイマー動作中に、ラジオ入／おやすみタイマーボタンをもう一度押すと、タイマー設定は解除されます。
- おやすみタイマーの動作中にも、ラジオの操作をすることができます。

おやすみタイマーで眠り、めざまし機能で目覚めるには

1 めざまし機能の時刻を設定する（「ラジオまたはブザーで目覚める」参照）。

2 おやすみタイマーの時間を設定する（「ラジオを聞きながら眠る」参照）。

ご案内

ソニーではお客様技術相談窓口として
「テクニカルインフォメーションセンター」
を開設しています。
お使いになってご不明な点、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談は下記までお問い合せください。

テクニカルインフォメーションセンター
電話：048-794-5194
受付時間：月～金　午前9時から午後6時まで
（祝日、年末年始、弊社休日を除く）

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名
- ご相談内容：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日

http://www.sony.co.jp/

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ
● ナビダイヤル…… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は…… 03-5448-3311
● Fax …… 0466-31-2595

受付時間：
月～金 9:00～20:00
土・日・祝日 9:00～17:00